

(1) 目標内容 : 端数品管理の仕組みを作り

端数品 出荷間違い 0件を目指す

(2) 目標を設定した背景・理由

今年1月に端数品（小口品）のクレームを発生させた事で、52期の品質方針にもなりました端数品管理を課員で再度見直し、『端数品 出荷間違い0件』を達成するために、部下を巻き込んだ活動取り組みを行いました。

⑨ 整頓（置き場所改善）

部下の巻き込み度

端数の不流動品 → 北テントへ移動

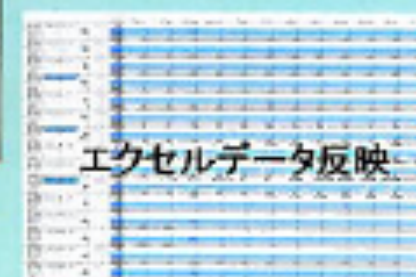
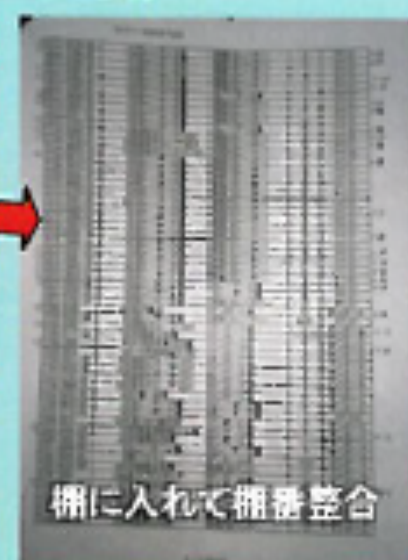


よかった点

現場リーダーが中心になり、課員に指示を出してくれました。
課員からも「こうすればいいんじゃない？」なんて声もかかるようになりました。

現場リーダー、課員が変わってきたように感じました。

棚番の変更



⑩ 整頓（見える化改善）

部下の巻き込み度

数量が多く入っているダンボール品



70%

袋品・数量が少ない製品

よかった点

現場リーダー中心にお金をかけない
改善案を出し合い、改善実施しました。

毎月Vine在庫と実在庫数の整合を行う
作業が非常に楽になりました。



(6) どのような成果になったか

改善前



改善後



作業スペースが広がり、作業効率UP

(6) どのような成果になったか

